

山 行 報 告 書

山行報告者：齋藤

山 域・山 名：木曾駒ヶ岳 (2,956m) (長野県上松町・木曾町・宮田村)	
入山日：平成 29 年 3 月 18 日(土)～19 日(日) 帰宅日：19 日(日)	
プラン担当者 正：齋藤 副：無	
参 加 者	L：齋藤 報：鈴木 記：齋藤 平野
	男 3 名、女 0 名、計 3 名
天候：快晴	
3 月 18 日(土)	13:00 ステラタウン北側セブンイレブン駐車場⇒13:40 桶川北本 IC⇒16:30 駒ヶ根 IC ⇒16:45 管の台バスセンター 同駐車場にてテント泊
3 月 19 日(日)	07:55 管の台バスセンター⇒(バス)⇒08:35 しらび平⇒(ロープウェイ)⇒08:45 千 畳敷駅登山開始：09:30 千畳敷駅⇒10:15 乗越浄土⇒10:40 中岳⇒11:00 木曾駒ヶ 岳下山開始：11:15 木曾駒ヶ岳⇒11:30 中岳⇒11:45 乗越浄土⇒12:15 千畳敷駅 12:55 千畳敷駅⇒(ロープウェイ)⇒13:12 しらび平⇒(バス)⇒13:45 管の台バス センター14:10 管の台バスセンター⇒14:30 駒ヶ根 IC⇒⇒18:50 大宮 登り：1 時間 30 分、下り：1 時間 00 分、高度差：348m(2,956m-2,608m)
装 備 と 食 糧	共同装備：ツェルト/スノーバー/無線機：平野、補助ロープ(20m)/GPS：齋藤 共同食：無 車提供者：平野
	個人装備：テント、ヘッドランプ、地図、コンパス、12 本爪アイゼン、ピッケル、わかん、 ストック、目出帽、オーバグローブ、防風防寒衣、ゴーグル、テルモス、テント泊一式(シュ ラフ、シュラフカバー、銀マット、エアーマット、ホッカイロ他)、セルフビレイセット(簡易 ハーネス、スリング、カラビナ、エイトカン等) 個人食：全食個人で用意のこと、行動食、非常食
感 想	前日着で早めに到着し、駐車場そばにある「こまくさの湯」にて入浴、酒と食事。非常にリラ ックスすることができた。そして管の台バスセンターでテント泊。夜中には数台程度だった車 も、翌朝、始発のバスが出発するころには、ほぼ満車となった。バスの始発時間の 90 分前に 列に並び、前から 5 番目程度。バスを持つ登山者の列は結構な長さになったが、臨時バスが出 て、噂に聞くほどの混雑はなかった。 参加者全員にとって初めての木曾駒ヶ岳は、登山コンディションに恵まれたものになった。空 は晴天、風もなく、雪面は凍って、アイゼンの効きが良く、上り下り共、不安な箇所はなかつ た。お隣の宝剣山にはロープを使ってクライミングする登山者もいた。いつか挑戦してみたい。